

# ファクトシート:衛生・感染防止コンセプト

最終アップデート 2020年7月8日



メッセ・デュッセルドルフはノルトライン・ヴェストファーレン州のコロナ防止条例 (CoronaSchVO NRW) をもとに、今後デュッセルドルフでの開催イベントに適用される必要な健康留意事項、衛生対策、距離に関するルールなどを規定した衛生・感染防止コンセプトを策定した。このコンセプトにはノルトライン・ヴェストファーレン州提供の会議・メッセ運営時における人数・スペースの管理措置、衛生的・技術的・組織的対策が盛り込まれている。衛生・感染防止の基準は、今後の感染状況や法改正などに合わせ常にアップデートされる。

## 感染衛生への対策\*

- 公式の距離・衛生ルールが適用され、個々人はこれを遵守する:
  - 1.5mの対人距離の確保
  - マスクの着用
  - くしゃみエチケット
  - 挨拶上の習慣回避(握手等)
- メッセ・デュッセルドルフのスタッフおよび警備員がこれらの方策の順守を見守る
- 手指消毒液の十分な供給
- 追跡を可能にするため、来場者情報や会場滞在期間をGDPR (EU一般データ保護規則) に則り処理
- すべての支払いは可能な限りキャッシュレス
- 清掃・使用人数制限のため、トイレ施設にはスタッフが常駐
- 表示や順路案内などで距離確保の注意喚起
- すべての通路は右側通行
- 従来通り、駐車スペースから会場エントランスまではバス送迎:バスは地元公共交通機関の衛生規定に則り運行
- デュッセルドルフ展示会場でのイベントには最大収容人数が設定される
- 来場者用に1日限り有効のチケットが限定枚数発行され、オンラインでのみ購入が可能
- サービスデスクのカウントertop、ドアノブなどの接触エリアの定期的な清掃・除菌
- サービスデスクやカウンターなどに感染防止として透明パーティションを設置
- 出展者スタッフ、サービスプロバイダー、内装施工スタッフ、メッセ・デュッセルドルフのサービスプロバイダースタッフの事前登録
- 必要に応じて、マスクの供給
- トイレ施設では、男性用便器と洗面台の半分を使用禁止に。個室には制限を設けない
- インフォメーションサインなどで当局から指定された感染予防行動を注意喚起
- 接触を避けるため、防火扉を除くすべてのドアを開放
- ホール内は送風設備により定期的に換気;外気と同じ質の空気を供給

## 展示・ブース設計\*

- ブースにおける感染防止対策は出展者責任で実施:メッセ・デュッセルドルフは実施を支援
- ブースコンセプトやゾーニングには距離のルールを要考慮
- ブース設営・解体のための衛生コンセプトを策定し、設営・解体時にブースにて閲覧ができるよう印刷。責任者を任命すること
- コロナ禍においては、ブース内でのパーティー、会場での出展者パーティーは原則禁止
- 詳細スケジュールによるワークフローの改善:作業員ごとにタイムスロットに基づき、断続的に作業を行う(時差オペレーション)
- 会議室や2階建てブースの1階部分は十分な換気を確保できる開放的なレイアウトのみ許可される
- 連邦労働社会省が定める「SARS-CoV-2-Arbeitsschutz-standard (新型コロナウイルス労働安全基準)」を基準とする
- 空気の循環の流れを妨げないよう、平屋タイプのブースでも、扉、窓、天井開口部は常に開放
- 各ブースに手指消毒液や使い捨てマスクを用意
- レストランやケータリングサービスはイベント会期中営業可。メッセケータリングは新しい規定に適合し、ルールに準じた運営を行う(コンセプト2.6項参照のこと)

このデータシートはメッセ・デュッセルドルフの衛生・感染防止コンセプトの概要である。  
詳細バージョンは[こちら](#)を参照のこと。

\*ノルトライン・ヴェストファーレン州コロナ防止条例 § 2bに準拠